

道路はどんなふうにつくられるの？

石や再生材を混ぜたアスファルト合材でほそうするよ。

富士川産業では、道路をつくる時のアスファルトに石やはいざいを利用することにより、自然かんきょうのほごに取り組んでいます。かぎりある天然しげんの消費を少なくするためリサイクルにこうけんしています。



かんきょうじゅんかん型社会を目指します！

コンクリートやアスファルト、石材などのはいざいを再生資材として受け入れ、下処理して細かくくだき、加熱アスファルト混合物をせいぞう。この再生合材は販売の他、自社で行っているほそう工事にも使われています。社会生活のためのなくてはならないくらしの中にある身近な道路。しげんの再利用を行いながら、社会の足元を支えています。



道路や駐車場など、ほそう工事を行っています。自社でせいぞうした材料も使って、高品質なせこうを目指しています。



自然石、かわらなどを受入れ、細かくくだいて再生利用して販売できる製品に加工するリサイクル業務。



再利用の砂やじゃり、アスファルトを加熱混合し、道路ほそうなどに使われる各種アスファルト混合物をせいぞうしています。



解体した建物や土木工事現場から出たコンクリートはいざいなどを加工・製品化してリサイクル販売しています。

はたらく人に聞いてみた！



土木工事・ほそう工事において、お客様や企業と企業をつなぎます。工事完了までの「道のり」を整える仕事です。地味に残る仕事ですので、家族に「自分もこの工事に関わったよ」と言えるのが、やりがいや面白さです。



土木施工管理 営業
飯村 忠司 さん

はいざいの受け入れをする窓口でのお客様対応や、せいきゅう書の発行業務などを行っています。お客様と直接関わる事が多く、やり取りをする事でやりがいを感じます。せいきゅう書関係は責任ある仕事で自己成長につながります。



一般事務
海老原 葉月 さん

道路ができるまで

1. 事前そくりょう



せこう面積や地形、工事に必要な機械が運びこめるかなど現場のかんきょうをちょうさ。

2. 作業計画・立案



つかう材料や必要な機械を決めます。交通規制のはんい、作業期間など工程スケジュールを立てます。

3. 工事の説明



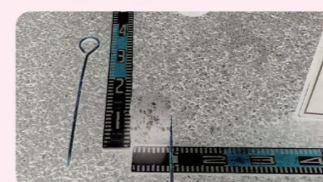
工事をする道路を利用している近所の方に、作業期間や場所、通れない間の別のルートを説明。

4. 工事



経験豊富なしよく人たちが、必要な機械を使ってスケジュールに合わせて工事をします。

5. けんさ



ほそうしたところの一部を、みつ度や平坦性など決められた条件に合っているかかくにんします。

6. 完成



みんながふだん通っている道路は、こうしてできています！

ここにも
注目!!



サッカー場などのほそうも、目的に合った材料とせこうで対応。



はいざいのリサイクルなど、地球かんきょうにやさしい仕事です。



〒320-0192 栃木県小山市出井1970-2 ☎ 0285-25-2080
📅 会社ができた年:1973年 👤 人数:42名 🌐 <https://fujikawa-s.com>